

五中・夢バトン

豊中市立第五中学校
学校だより
平成30年(2018年)
2月9日
発行責任: 校長 石井武

★3年生、進路決定に向けての正念場！

いよいよ、多くの3年生は今週末の10日(土)、11日(日)に私立高校の入学試験に挑みます。大変な寒波が押し寄せ、インフルエンザが流行する中、何よりも体調管理が大事です。自分を信じ、自信をもって、これまでの努力を精一杯発揮してほしいと思います。また、2月20日(火)、21日(水)は公立高校特別選抜入試、3月12日(月)には一般選抜入試と正念場の1か月を迎えます。一人ひとりが希望する進路をつかみ取れるよう心から応援しています。



3年生のフロアーの壁には「64期生の先輩方へ」と題して、生徒会執行部がとりまとめた「1、2年からの受験への応援メッセージ」が飾られています。「合格祈願」「応援しています」「がんばってください」などのあたたかい言葉であふれています。

私(校長)も先日、大阪天満宮(学問の神様)で64期生全員の進路決定を祈り、絵馬に思いを託してきました。

「一人も残さず最後の一人まで」は、進路指導に関して五中が大事にしているスローガンです。



3年生は12月の「人権フェスタ・ひまわり」で「64期宣言」を高らかに群読し、聞いている全ての人に感動を与えました。その第3章「進路に向かって」のフレーズをもう一度思い出してみてください。

★私たちは今「進路」という大きな壁を越えようとしています。

なかなか思うようにいかず、焦りや不安で苦しんでいる仲間もいます。

- 自信がなくて進路をどうすればいいのかわからない
- でも絶対に後悔したくない
- 仲間がいれば頑張れる
- 仲間がいるから強くなれる
- 不安もあるけど
- 一緒に進路の壁を乗り越えよう



私立専願の人にとっては、合格すれば進路が決定しホッとするかと思いますが、公立を第一志望にしている人にとっては、まだまだ試験は続きます。自分の進路が決まればよい、自分だけ合格すればOKではなく、3年生、142名全員の進路が決定するまで、「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」「One for all, All for one」の精神を大事にした学校生活を送ってくれること、お互いが支え合い、高め合える気持ちを大切にしてくれることを、心から期待しています。

道 相田みつを	本当の春 きむ
<p>長い人生にはなあ どんなに避けようとしても どうしても通らなければ ならぬ道—— てもものがあるんだな</p> <p>そんなときは その道を 黙って歩くことだな 愚痴や弱音を吐かないでな 黙って歩くんだよ ただ黙って—— 涙なんか見せちゃダメだぜ!!</p> <p>そしてなあ その時なんだよ 人間としての いのちの根が ふかくなるのは……</p> <p>文化出版局「ある日自分へ」より</p>	<p>夏があって 秋があって 冬を越えて咲く 桜のように 苦しみ、悲しみ、人生のつらさ そんなもんすべてを 一瞬にして 笑顔にかえる 春がある</p> <p>今日という日を 精一杯生きるからこそ出逢える 春に向かって</p> <p>一步一步</p> <p>いろは出版「信じる明日に向かって」より</p>



★五中の環境改善～みんなの力で進めよう！

2年前に校舎の改修工事が終わり、新しく生まれ変わった五中校舎ですが、トイレやローカの汚れが目立ってきています。そこで、環境美化委員会の生徒のみなさんが、「きれいな五中」「過ごしやすい五中」を創っていくためにポスターを作ってくれました。1, 2年のローカなどに掲示されています。まずは、清掃をきっちりすること、床などを汚さないことを一人ひとりが強く意識することが大事ですね。より良い環境を創っていくためには、生徒全員の気持ちと力が必要です！



「ひまわりんのひな飾り」

用務員の岸部さんが創作してくれました！
南館玄関のトロフィーケース上に飾っています。
とても可愛いので、ぜひ、見に来てくださいね。

<1・2年保護者のみなさまへ>

2月22日(木)午後3時より視聴覚室において、「1・2年保護者対象 進路説明会」を実施します。入試制度や進路選択に向けての中学校生活の過ごし方など、進路についての理解を深めていただくための保護者説明会ですので、万障お繰り合わせのうえ、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。



